

連続静止画記録システム

サウンドラプス

SoundLapse



航路
判定

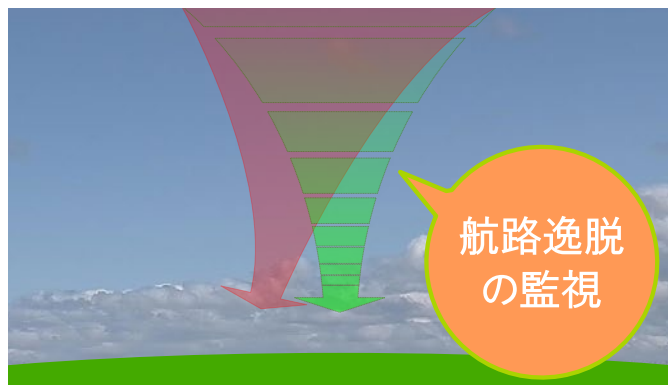
機種
判別



NIHON UNKYO ENGINEERING

SoundLapse

運航実績がなくても機種と航路を判別



SoundLapseは運航実績や飛行経路情報等が入手できない
軍用飛行場での測定において大きな力を発揮します

常駐機種ではない他基地からの飛来機種の監視や
飛行経路の逸脱・取り決め外の飛行の監視などを
運航実績が入手できない飛行場でも実現できます

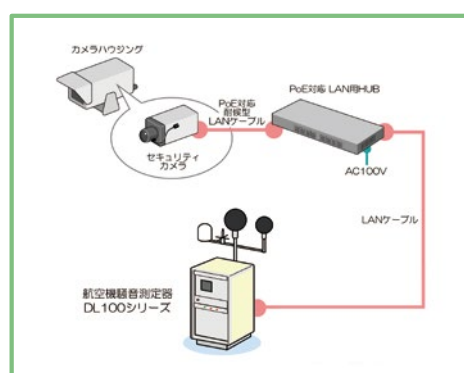
連続静止画の記録と騒音測定を並行して行うことで
大きな騒音レベルが測定された機種の判別や
どのような航路を取ると騒音レベルが大きくなる傾向があるか等
コンパクトな機器構成ながら 欲しい情報が網羅できます

低コストで高性能と省力化を実現

連続静止画記録システム**SoundLapse**は航空機の騒音レベルとともに
1秒間隔で静止画を記録することで騒音発生源となった航空機の機影を捉え
これまでは人が常駐することでしか難しかった機種判別と航路判定を可能としたシステムです

SoundLapseの静止画記録には市販のセキュリティカメラを使用します
セキュリティカメラは小型・軽量でどのような場所にも設置でき 狙った通りの画像を鮮明に記録します
また夜間 暗くなってからの撮影でも 十分に航空機の飛行を確認できます

SoundLapseで記録された連続静止画データを利用すると
航空機騒音の発生前後に測定地点周辺を飛行した航空機がどの位置を飛行したか確認できます
これらの静止画は自動的に重ね合わせが行われるため 航路がひとめでわかります



機器構成例

日本音響エンジニアリング株式会社

(本 社) 〒130-0021 東京都墨田区緑1-21-10 データサイエンス事業部
TEL. 03-3634-5309

(大阪営業所) 〒591-8002 大阪府堺市北区北花田町3-42-1
TEL. 072-256-6811

(U R L) <https://www.noie.co.jp/>